

くるりんぱ



kururin.pa



2010・環境フォーラム

きらめきひらめき環境まつり

12月4日(土)~5日(日) 10:00-20:00

東京学芸大学内 環境教育実践施設

(きらめきひらめき環境まつりの正式名称は小金井市補助金対象事業「環境フォーラム」です)

自然観察会

音楽ライブ・
伝統芸能公演

服の交換会

映画

子ども遊び・
プレイパーク

スローフード料理教室
・エコキッチン

バイオカーのデモ走行

アート&
クラフト

市民グループ・大学
の展示

ヨガ教室

トーク

共催：小金井市環境市民会議・小金井市
東京学芸大学環境教育実践施設
学芸の森環境機構

協力：小金井アートフルアクション！

協賛：小金井市商工会



小金井市環境市民会議

きらめきひらめき環境まつり

2010・環境フォーラム



きらめきひらめき環境まつり (2010 環境フォーラム) へようこそ

今年で6回目を迎える環境フォーラムは、チラシにもあるとおり**きらめきひらめき環境まつり**という、ちいさなお祭りみたいな名前になりました。

考えてみると環境って、その文字の重さからか、堅苦しく頭で考えがちかもしれませんが、実は“かんきょう”って、ただ私たち人間の周りを取り巻くもの全てなのかもしれません。小鳥のさえずりや虫の音、木々のざわめきや水の流れ、木漏れ日、萌える緑、それに人々の笑い声や歌声が聞こえてくればもっと楽しいですね。自然っていったいどうなっているんだろう、私たちの知らない世界はどう?それにこの先の未来は?その中で、とくに大事なものっていったい何だろう...

今回の**きらめきひらめき環境まつり**では、東京学芸大学環境教育実践施設および東京学芸大学から2008年に続く会場の提供と、先生方や学生さんの積極的なサポートをいただきました。また、お隣の東京経済大学からは、たくさんの学生さんがヘルプにかけつけてくれたのは、とても喜ばしいことです。

会場には、映画や子ども向けイベント、企業・市民グループ・行政の環境への取り組みや活動についての展示、音楽ライブ、芸能公演、いろいろなテーマのシンポジウム、カフェ、それにエコキッチンと呼ばれる地域産の食べ物など盛りだくさんです。みんな素朴で、手作りですが、皆様、どうぞ**きらめきひらめき環境まつり**をお楽しみください。そして、少しでも“かんきょう”について考えてみて、話し合っていたいただければ幸いに思います。

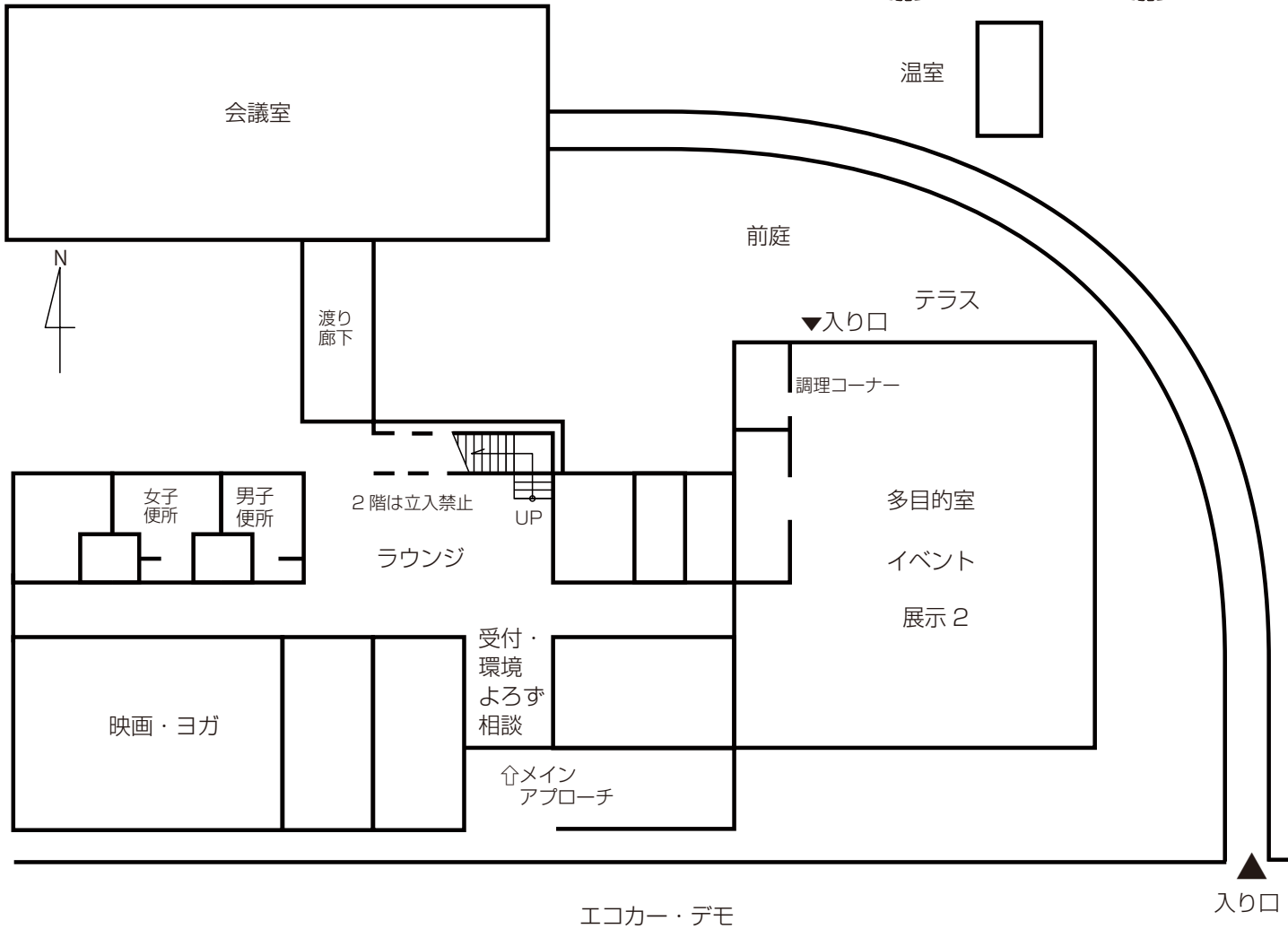
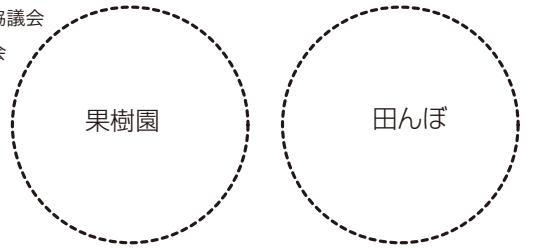
小金井市環境市民会議 代表・平井正風



参加団体

- 小金井市環境市民会議
 - 環境学習部会
 - ごみ部会
 - 地下水調査部会
 - まちづくり部会
 - 緑調査部会
- 小金井市環境政策課
- 小金井市ごみ対策課
- ごみゼロ化推進会議
 - (事業所部会、まち美化部会、啓発部会)
- 生ごみ減量HDM実証テストを進める会
- 回る服の会
- いがねこ
- こがねい子ども遊パーク [子供あそび]
- でめてる
- トランジションタウン小金井
- NPO 法人トランジションタウン・ジャパン
- 小金井アートフル・アクション
 - (ラジオ体操道、KOGANEI POPS 研究会)
- KOGANEI POPS 研究会

- 加藤ひろあき
- りょうた
- 尾引浩志
- Infini (学芸大学) アカペラ
- ちえのわ (学芸大学)
- 結 (学芸大学)
- クラシックギタークラブ
- Chelsea (ジャグリング)
- 東京都太陽エネルギー見本市
- 東京都太陽エネルギー見本市
- 東京経済大学除本ゼミ
- 法政大学永瀬ゼミ
- 東京都立杉並高校機械工作部自動車研究チーム
- 貫井囁子
- 名勝小金井校の会
- 小金井公園桜守の会
- 小金井市放射能測定器運営連絡協議会
- 低酸素ライフステーション準備会
- 出茶屋



タイムテーブル

12月4日(土) 【1日目】

会場	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
前庭	ラジオ体操	開会式 / 環境賞授賞式			ジャグリング CHELSEA			ライブ1: アンブラグド (こうだりょうた/加藤ひるあき)		
		屋外: 地産地消市場 (ゼロマイル野菜マーケット!!) 11:00-17:00 回る服の会「服の交換会」「服から作る会」14:00-17:00								
多目的室	ラジオ体操	エコ・キッチン (焼きそば、豚汁、ドリンクバー、お弁当)			クッキー作り (ちえのわ)					
		出茶屋								
		トークセッション「農家が語る - みんなで知ろう 感じよう畑の	シンポジウム「子どもを取り巻くコミュニティと未来(仮)」	いどばたか ちえ「私のまちってどういうまち?」	トークセッション「環境配慮型住宅(仮称) 雨デモ風デモハウス」					
		KOGANEI POPS研究会 (アートフル・アクション)								
		スローフード料理教室	雨天: エコ・キッチン		環境市民会議/低炭素ライフステーション準備会/小金井公園桜守の会/名勝小金井桜の会/いがねこ/トランジションタウン・ジャパン ほか					
入口ラウンジ	受付・環境よろず相談									
会議室	生ごみ減量HDM実証テストを進める会/小金井市ごみ対策課/ごみゼロ化推進会議 ほか									
玄関前道路	映画 (候補: 神の子たち・生物多様性ドキュメンタリ・かれんと不思議の森)									
果樹園	バイオディーゼルクーラー・デモ走行 (構内)									
	紙すきと麦わら工作ワークショップ(田んぼの時間・こがねい遊パーク) 10:30-15:30									

*スローフード料理教室の参加費は一人500円です。(限定8名様まで。) 予約はメール: jimukyoku@koganei-kankyo.orgまで

*お弁当は各日限定50食 予約はできません

*紙すきと麦わら工作ワークショップは上記時間帯のいつでもご参加できます。小学生以上、未就学児は親子でご参加ください

*回る服の会「服から作る会」は、参加費100円かかります

12月5日(日) 【2日目】

会場	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	
前庭	ラジオ体操		ライブ3: 貫井囃子			ジャグリング CHELSEA	ライブ5: 「身体(からだ)と環境」 和太鼓・結/KOGANEI POPS + 尾引浩志) 前庭、多目的室/懇親会				
		屋外: 地産地消市場 (ゼロマイル野菜マーケット!!) 10:30-17:00 回る服の会「服の交換会」「服から作る会」13:00-16:00									
多目的室	ラジオ体操	エコ・キッチン (焼きそば、豚汁、ドリンクバー、お弁当)			クッキー作り (ちえのわ)						
		ライブ2: クラシックギターC	Infini音出し	ライブ4: Infini	ライブ2: クラシックギター	ぶっちゃけ! ガクセイ 意見交換会					
		ミニ工作教室 (ちえのわ・法政大 瀬研究室)	KOGANEI POPS研究会 (アートフル・アクション)								
		雨天: エコ・キッチン									
		環境市民会議/低炭素ライフステーション準備会/小金井公園桜守の会/名勝小金井桜の会/いがねこ/トランジションタウン ほか									
入口ラウンジ	受付・環境よろず相談										
会議室	生ごみ減量HDM実証テストを進める会/小金井市ごみ対策課/ごみゼロ化推進会議 ほか										
校内	ヨガでカラダと五感を研 澄ませよう!		映画 (候補: 神の子たち・生物多様性ドキュメンタリ・かれんと不思議の森)								
玄関前	バイオディーゼルクーラーデモ走行 (構内)		自然観察会「晩秋の学芸の森で小さな自然を見つめてみよう! 鳥・植物を中心に」 (13:00/15:00)								
果樹園	紙すきと麦わら工作ワークショップ(田んぼの時間・こがねい遊パーク) 10:00-13:00										

*ヨガ教室「ヨガでカラダと五感を研ぎ澄ませよう!」は限定20名で事前予約制。空きがあれば当日飛び入り可能です。ヨガマット持ち込みの方は参加費無料。レンタル料は500円。 予約はメール: jimukyoku@kogane

*自然観察会「晩秋の学芸の森で小さな自然を見つめてみよう! 鳥・植物を中心に」は、13時、15時に受付に集合して(事前予約の必要はありません)

*お弁当は各日限定50食 予約はできません

*紙すきと麦わら工作ワークショップは上記時間帯のいつでもご参加できます。小学生以上、未就学児は親子でご参加く

*回る服の会「服から作る会」は、参加費100円かかります

*環境まつりライブ

五感で環境を感じるライブ。

環境や自分の住んでいる土地についてもう一度考えるというコンセプトで、peace なライブを楽しんでください！

ライブ 1 (12月4日 18時より) 出演：こうだ りょうた、加藤ひろゆき

ライブ 2 (12月5日 11時、14時より2回公演) 出演：学芸大学クラシックギターサークル

ライブ 3 (12月5日 12時30分より) 出演：貫井囃子

ライブ 4 (12月5日 13時より) 出演：学芸大学 Infini (アカペラ)

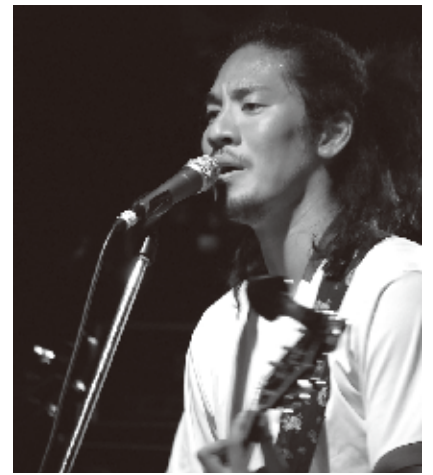
ライブ 5 (12月5日 17時30分より) 出演：学芸大学結 (和太鼓) /KOGANEI POPS 研究会 (アートフル・アクション) + 尾引浩志

★加藤ひろあき

2006年、インドネシアの都市ジョグジャカルタ留学中に6000人が亡くなったジャワ島地震を被災。奇跡的に傷一つなく助かり、自分が生きていることに心から感謝しました。自分にできることから始めようと、現地の学生団体と共に様々な村を回り、救援物資と音楽を届ける活動を行いました。その時に見た人々の力強く優しい笑顔、温かさ、そして、困難に立ち向かっていく勇気が自分の活動の力になっています。歌を通じて生きることを肯定し、自分の人生に携わってくれた全ての人々に心からの『テリマカシ』(日本語で『ありがとう』)を伝えたいと思います。website:

<http://www7b.biglobe.ne.jp/hiroaki-kato/index.html>

blog: <http://yaplog.jp/hiroaki-kato/>



★りょうた

食べて寝るののことにするかたわら、それ以外のことに残りの時間を使うようにしています。この文字(言葉)が点線になって消えて、この紙の向こうに森がみえて、その森とあなたとわたしにつづじるものがあたらいいな

★KOGANEI POPS 研究会 (アートフル・アクション)

小金井市アートフル・アクション実行委員の平林秀夫主幹による音遊び団体。「KOGANEI POPS3」楽器使用はもちろん、楽器でないものもコラボして音を楽しむプロジェクトです。



★尾引浩志 (倍音 S)

電気を使わずに、生身の身体で倍音を紡ぎだし、まるで電子楽器によるトランス音楽のような音の世界を作り上げる、人間シンセサイザー。

南シベリア、トゥバ共和国に伝わる倍音唱法「ホーメイ」、手のひらに入る小さな倍音楽器「口琴(こうきん)」と出会い、倍音の魅力に、どっぷりとハマり、倍音楽団その名も「倍音Sばいおんず」を結成。

その後、ソロとなり、日本全国、海外でも演奏活動を展開し、倍音の魅力を伝承中。

2006年度には、これまでにない、エキセントリックな幼児向け音楽番組として話題を呼んだ、NHK教育テレビ「あいのて」にレギュラー出演。番組終了後も、バンド「あいのてさん」のメンバーとしても、活躍中。

★Infini (学芸大学)

アカペラとは、楽器をつかわず人間の声だけで表現する音楽です。ベースやパーカッションもちろん楽器はつきません。私たち Infini は 100 人を超えるメンバーの中で歌いたい曲のジャンルやアーティストをもちよって、それぞれにバンドを組んで活動しています。プロのアカペラアーティストの歌から外国曲、J ポップまでいろいろなジャンルの 60 を超えるバンドが所属しています。主な活動はスプリングライブや小金井祭でのライブなど。60 を超えるバンドの中から今回は 4 バンドが出演します。個性豊かな 4 バンドそれぞれの演奏を乞うご期待!! 「ハモネブみてアカペラを知ってるよ!!」という方も、「初めてきた!!」という方にも、少しでもアカペラの楽しさや魅力をお届けできたらうれいです。



★クラシックギタークラブ (学芸大学)

私たちは、ギターの中でもクラシックギターという種類のものをつかって、合奏や重奏を中心に活動しています。主な活動としては、毎年冬に行われる定期演奏会にむけて、週2回、大学内で練習をおこなっています。

今回のイベントでは、今年の定期演奏会で演奏する曲を中心に、みなさまに聞き馴染みの曲をお届けしたいとおもいます。聞いたことのあるあの曲が、クラシックギター合奏だとどう聞こえるのか、楽しみにしていただければと思います。



★結 (学芸大学)

和太鼓サークル結は普段、それぞれの地方に伝わる伝統的な太鼓や踊りを基にした演目を練習しています。地元の良さを残しつつ、それらを再構成して、先輩から後輩へ受け継がれてきたものもあれば、ときには地元の人に教わることもあります。

ぶちあわせ太鼓：小太鼓のサントコドッコイのリズムに合わせて、大太鼓を3人で交代に叩きます。始めは重たく、厳かな雰囲気始まり、徐々にヒートアップしていき、最大に盛り上がったところで、最後は3人で回転して叩きます。

屋台囃子：「屋台囃子」は、日本三大曳山(ひきやま)祭の1つである父秩父夜祭で、山車屋台の曳き手をはやしたるために叩かれる祭囃子です。笛、鉦の鮮やかな音色、息の合った小太鼓、迫力満点の大太鼓、すべてが見所です。

三宅島太鼓：「三宅島太鼓」は東京都三宅島の神着(かみつき)地区で叩かれている「神着木遣り太鼓」を基に、結で再構成したものです。「神着木遣り太鼓」とは三宅島で行われる牛頭天王祭(ござてんのうさい)で叩かれる太鼓です。一打一打大切に叩きたいと思います。



★貫井囃子

貫井囃子は、江戸時代の天保年間(1830~43)の頃、貫井神社の祭礼に奉納したのが始まりとされ、葛西囃子系統の目黒流に属する。三多摩に伝わる囃子のなかでも、古い部類に入る。昭和40年頃、一時中断したが、昭和45年夏、地元青年の努力によって復活された。後継者の育成にも成功し、たゆめ練習を重ねている。市内だけでなく、全国的に様々なイベントに出演、海外にも活動の幅を広げている。また、これまで数多くのコンクールに優勝するなど高い評価をされている。小金井市無形民俗文化財に指定されている。



*「ヨガでカラダと五感を研ぎ澄まそう！」

12/5 (日) 10:30-12:00 [事前予約制]

自分=小宇宙と、環境=大宇宙のつながりを思い出し、深い一体感を味わえるヨガ。呼吸法やポーズを通してカラダとアタマを心地よく目覚めさせましょう。初心者の方、ふだんカラダを動かす機会があまりない方、「カラダが硬い」とお感じの方もお気軽にご参加ください。

- ・なるべく空腹な状態でお越しください。
- ・ヨガマットをお持ちの方はご持参ください。(マットの貸出は500円。数に限りがあります)
- ・小学校高学年以上の方に限らせていただきます。
- ・当日空気があれば参加可能ですが、事前ご予約の方が優先となります。
- ・ご予約はメール：jimukyoku@koganei-kankyo.org へ、前日までにお願いします。



* CHELSEA ジャグリング

12/4 (土) 14:00-14:30

我々ジャグリングサークル CHELSEA は東京学芸大学のサークルです。日々ジャグリングの技術向上を目指し練習しています。設立されてまだ数年ですが、少しずつ活動の幅を広げています。小さな催し事でも喜んで引き受けておりますので気軽にご依頼ください。ホームページから受け付けております。今回ジャグリングサークル CHELSEA はジャグリングによる発表を行います。ジャグリングというものを御覧になったことはありますか？テレビで見たことがある人も多いかと思います。道具が不思議な動きで宙を舞い、見ている人を魅了するジャグリング。生ではめったに見られないかと思います。すごいと言わせる自信があります！ぜひとも御覧ください！

*** 環境まつり映画特集**

12/4 (土) 10:30 / 13:30 / 15:30 / 17:30

12/5 (日) 13:30 / 15:30

『神の子たち・ダイジェスト版』 監督：四ノ宮浩

音楽：加藤登紀子 2001年/日本

『光から沈黙へ、沈黙から光へ』 (日本/英国/監督：緒方恵一)

『消失をめぐる三章の映画より～影について』 (日本/フランス/英国/監督：緒方恵一)

*以下の作品は子ども向けとなります (5歳以上小学校高学年くらいが対象目安と思われます)

『かれんと不思議な森』

日本/2008年

監督：小山均/16分



『神の子たち』



『光から沈黙へ、沈黙から光へ』



『影について』



『かれんと不思議な森』



*** でめてるスローフード料理教室 :**

12/4 (土) 10時30分より [限定8名事前予約制]

マヨネーズとひじきの炒め煮をやります。限定10名事前予約制です。玄米ごはん弁当も各日50食出します。ご期待下さい。

国分寺でめてるは、みなさんに玄米をおいしく、そして、安全な食材で安心しておいしく食べていただくことを目指しています。また、女性がひとりでもくつろいで食べて飲むことができる、そんなお店でありたいと心掛けています (もちろん、男性も家族もカップルもみ～んな安心して食べて下さいね)。

野菜を中心に、乾物 (豆とか海藻、お麩や凍豆腐やいろいろ)、豆腐類でメニューづくりをしています。三陸水産からとりよせた、おいしいお魚もあります。

- ・当日空きがあれば参加可能ですが、事前ご予約の方が優先となります。
- ・ご予約はメール：jimukyoku@koganei-kankyo.org へ、前日までにお願いします。

*** 食と道具：包丁を末永くお使いいただくために 無料包丁研ぎ :**

私たちには欠かせない食の”道具”。それは、長く使えば使えるほど、味も、技術も高まるといふもの。今回は、ドイツメーカー職人がご家庭の包丁を無料でお研ぎします。ご家庭でお使いの / 眠っている包丁をお持ち下さい。再生利用のお手伝いします。ただし、特殊な材質や形状、破損や錆の度合いによって、修理は不可能な場合があります (両日とも先着50名様限定)



*** 回る服の会「服の交換会」「服から作る会」:**

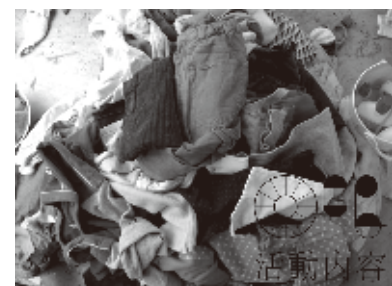
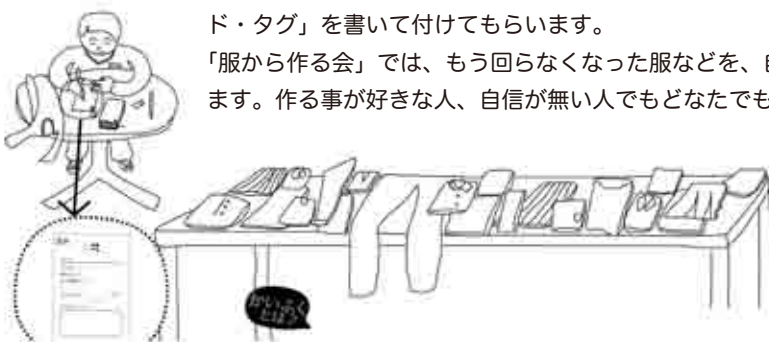
12/4 (土) 14:00~17:00

12/5 (日) 13:00~16:00

日常生活で排出される、「もう着ないが、まだ着られる服」を需要のあるところへ回す活動 (交換会・フリーマーケット・支援団体等への寄付) を参加型イベント開催で実行すると同時に、古着 (布) を使った造形の場合を設け、地域内でお互いをつなげるコミュニティ形成を促します。事業は、服の交換会と造形コミュニティを2本の柱として進め、お互いに関係しあって服と人がぐるぐる回り、繋がる活動です。活動内容は府中市内各公共施設に配布の「回服通信」にて発信しています。

「服の交換会」では「もう着ないけれど、まだ着られる服」を持ち寄って、他の方へ回す場を設けます。交換会とは言っても、基本的に自由に持って帰ることも、持ってくるだけのこともできます。持ち込まれた服1点1点には、会場で「エピソード・タグ」を書いて付けてもらいます。

「服から作る会」では、もう回らなくなった服などを、自由に切ったり貼ったりする造形ワークショップを行います。作る事が好きな人、自信が無い人でもどなたでも楽しめます。(作る会には参加費100円がかかります。)



活動内容

*** 晩秋の学芸の森で小さな自然を見つめてみよう！
鳥・植物を中心に：**

12/5 (日) 13:00/15:00 の2回 (会場受付にお集まり下さい。集まり次第出発します)

学芸大学構内には、4500本もの樹木が生える他、田畑や果樹園などもあり、実に様々な植物がみられます。植物の見分け方食べ方などの利用法をご紹介します。また、実は冬は夏よりも沢山の鳥がいます。木々の葉も落ちて観察もしやすいのです。鳥や植物にご興味のある方、さらに知識を増やしてみたい方、ぜひご参加ください。基本的には手ぶらで参加できますが、双眼鏡、デジカメ、メモなどがあるといいでしょう。



*** 「紙すきワークショップと麦わらクラフト」
「帰ってきた農園プレイパーク！」**

12/4 (土) 10:30~15:30

12/5 (日) 10:00~13:00 (午後は乾燥時間)

(参加費無料 / 雨天でも実施します)

会場：前庭

農園の自然素材を使って和紙のカードづくりと麦わらクラフト。紙が乾くまで農園プレイパークで遊ぼう！

(運営：田んぼの時間+小金井子ども遊パーク)

(NPO) こがねい子ども遊パーク：

子どもたちが群れて遊べる環境がなくなり、「外遊び」の環境を整える必要があります。私たちは、冒険遊び場の活動や体験事業を通して、子どもの失敗を含んだ自由遊びや自然体験が必要なことを社会に訴え子どもと大人がともに育ち合う居場所を作りたいと思っています。 <http://blogs.yahoo.co.jp/waratotsuchi/>



*** ラジオ体操道：**

12/4 (土) 12/5 (日) ともに 10:00 より

懐かしのラジオ体操をちょっとだけ楽しくしてみました。日本人なら誰でもできる、ラジオ体操は最高のエンターテイメントです。どなたでも参加できる、他にはないラジオ体操で少しでも幸せな気分になれます。(大川原脩平)

*** ちえのわ (学芸大学)：**

12/4 (土) 13:00~15:00 オリジナルのクッキー作り

12/5 (日) 11:00~12:00 ミニ工作教室 (ちえのわ+法政大永瀬研究室合同企画)

13:00~15:00 オリジナルのクッキー作り

ちえのわ手作りのパンがまを使って、オリジナルのクッキー作り。5日の11:00~12:00には、農園にあるものを使って簡単な工作をします。対象年齢：小学生 (中学生不可、親子同伴不可、兄弟参加可) 各回20名様まで。

秋の農園で、大学生と一緒に「ちえのわ農学校」を体験してみよう！

「種から胃袋まで」の道のりを辿ることで「自然=命のつながり」の中に自分を感じ、昔ながらの知恵や文化に触れることで当たり前なものを見直すきっかけ作りをする。この目的の下、小学校3年生~中学3年生までの子どもを対象として、畑や田んぼ作業を中心に食農文化体験を行っています。子どもたちの自発的な興味・関心を大切に、この仲間・この場所でしかできない活動を心がけています。



*** バイオカーデモ走行**

12/4 (土) 10:30~16:00

12/5 (日) 10:00~12:00

「小金井から杉並で」：この取り組みの主役たちは高校生でした。4年前、彼らは小金井の町で廃食用油 (使用済み天ぷら油) を探し求め研究を進めてきました。このチャレンジは東京都立杉並工業高校に引き継がれ、自らがバイオ燃料を製作し更なる開発もしています。そして、現在は実験車両を公道を走らせるまでたどり着きました。私たちは、ダカールラリーで走るトヨタチームのサポートも行っています！！どうぞ、お気軽にご乗車下さい。

(ただし、管理の都合上第三者の運転はできませんのであらかじめご了承下さい。東京都立杉並工業高等学校 機械工作部 自動車研究チーム)



*ぶっちゃけ！ガクセイ意見交換会

12/5 (日) 15:00~16:00

小金井の街で学生時代を過ごす若者が、今、何を感じているのか。

小金井に生まれ育った学生、小金井で一人暮らしをしている学生、近郊より小金井に通学している学生…。学校・学年は違えど、小金井で学ぶ学生が一堂に会し、それぞれが感じる様々な問題意識を発表することで、もっと学生が生き生きと暮らせる明るい小金井を考えようという試みです。飛び入り参加も大歓迎！熱い気持ちを思う存分ぶつけましょう！

*シンポジウム「子どもを取り巻くコミュニティと未来」

12/4 (土) 13:00~14:30

小金井の環境が良くなるには、まず人々のつながりや良いコミュニティがあってこそだと思います。

このシンポジウムでは、子育てしながら暮らす人にとって、地域にこんな楽しいことがある、(地域にないから) 私たちはこんなことを始めた、みたいなことをすでに何かを始めている方々ゲストにお迎えしてお話をうかがいます。その中で、子育てをする親と、それを取り巻くコミュニティの新しい動きの可能性について話し合いの場を持ちます。皆さまと気楽に話し合いましょう。

話題提供：

高橋雅栄さん (子育てサロン SACHI)

森田真希さん (NPO法人 地域の寄り合い所 また明日)

邦永洋子さん ((NPO) こがねい子ども遊パーク)



*いどばたかふえ

12/4 (土) 15:00~16:00

いどばたかふえ～みんなで考えよう！

温暖化対策？資源枯渇問題？？低炭素社会？？？

こんな問題を難しそうに議論したって、面白くない！！

もっと語ってください！

あなたの思う、「こんな小金井が好きだ」「小金井のこれが許せん！」

いま自分達が住んでいるこのまちのいろんなことを語り合うことが、とっても大事なことではないでしょうか？

小金井に住んでいる皆がつながりを取り戻し、一緒に元気になれば、あらゆる問題の解決の糸口が見えてくるかもしれません。

にっぽんの古き良き伝統「井戸端会議」を現代風にアレンジしました。どうぞ遊びに来てください。

*トークセッション「環境配慮型住宅（仮称）雨デモ風デモハウス」

12/4 (土) 16:30~17:30

「雨デモ、風デモ、はうす」

雨デモ利用し

風デモ利用し

雪も夏の暑さも何かに使えないかと考え

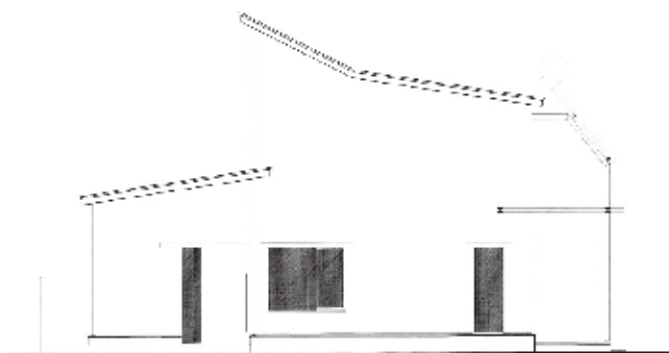
丈夫な体を取り戻し

欲はほどほどに

あんまり怒らず

いつでも笑顔が絶えないような生き方

こんなことを話し合うセッションです。



*トークセッション「農家が語る みんなで知ろう感じよう畑の恵み」

12/4 (土) 11:30~12:30

小金井市にも畑があるの？そうです小金井市にもたくさんの畑があります。そしてその畑は「環境保全」に貢献しています。環境型農業を実践する農家の取組み、そして地場野菜の美味しさを伝えます。そうか！私たちが食べることで環境に貢献できるんだ。(主催・いがねこ)

*** でめてる :**

「でめてる」とはギリシャ神話にでてくる女神の名前。農業、豊穡の女神です。おいしいごはん、おいしい野菜をみなさんに食べてほしい、そんな願いからこの名前がつけました。

でめてるは、みなさんに玄米をおいしく、そして、安全な食材で安心しておいしく食べていただくことを目指しています。また、女性がひとりでもくつろいで食べて飲むことができる、そんなお店でありたいと心掛けています（もちろん、男性も家族もカップルもみんな安心して食べて下さいね）。

野菜を中心に、乾物（豆とか海藻、お麩や凍豆腐やいろいろ）、豆腐類でメニューづくりをしています。三陸水産からとりよせた、おいしいお魚もあります。



玄米ごはんの美味しいお店
でめてる
11:00~21:30 (ラストオーダー 21:00)
日・月休 ☎042-323-9924

Menu . でめてる定食 (日替わり定食です) 1100 以上
玄米定食 (でめてるより7品お肉や野菜の多い日替わり定食です) 900 以上
コロッケ定食 (肉とじゃがいもたっぷりのコロッケが2つきます) 1000 以上
いかし定食 (毎日のいかし料理が主業に取りまわす) 1000 以上

玄米ごはんが美味しいレストランです
 玄米を美味しく頂くには「バチバチとおいしく炊く」と思っている方が多いですが、でめてるの玄米は炊きかたが違います。蒸気源を大切に蒸かした玄米を圧力釜で炊くとおいしく炊けます。お出しの玄米は炊きかたが口に伝わる。本場の玄米の香りと炊きかたが違います。是非玄米のバスターナーがおすすめ。お出しの玄米は炊きかたが違います。お出しの玄米は炊きかたが違います。お出しの玄米は炊きかたが違います。

エビスビーシ (11) 400 以上 (1) 600 以上
果実酒 400 以上 (1) 400 以上
 食料には無農薬有機栽培の安全なお米(11)の香りを大切にします。安心してお出しの玄米がおすすめです。
 お茶は番茶と野草茶のブレンドです。

おもちかきりについて
 おもちかきりについて、1つおもちのメニューで両方のおもちかきりにすることができます。定食を両方にすることもできます(例:玄米弁当 840 以上)。おもちかきりも 60 円以上から、お出しの玄米。その他、でめてるの美味しい食材を店内にご一緒にお出しの玄米、ぜひご利用ください。11:00~21:30 (ラストオーダー 21:00) ☎042-323-9924

*** 出茶屋 :**

炭火と鉄瓶で沸かす、小金井の井戸水を使って、ご注文ごとに珈琲をお淹れします。火鉢を囲んだお席もございます。



*** 東京経済大学除本研究室 :**

東京経済大学は「社会科学」を実践的に学べる文系総合大学です。武蔵野の面影を残す「国分寺」にメインキャンパスを持ち、自由闊達な環境で自立した若者たちの未来を強力にバックアップしています。

今回は、学芸大学のお隣さんとして、環境まつりの運営面で様々なバックアップをします。



*地産地消市場 Zero Mile VEGETABLE Market (ゼロマイル野菜マーケット!!):

12/4 (土) 11:00-17:00

12/5 (日) 10:30-17:00

江戸・明治時代から昭和 30・40 年代まで東京で栽培されていた幻の伝統野菜「江戸東京野菜」をはじめ、小金井産の珍野菜を販売します。大蔵大根、亀戸大根、金町こかぶ、伝統小松菜、しんとり菜や娃娃菜(わわさい)、赤大根をどうぞ!

その他に、しんとり菜のクッキー、農家さんの自家製ルバーブジャムもあります♪♪
りをしています。三陸水産からとりよせた、おいしいお魚もあります。



かんきょう博 2007@法政大学小金井キャンパス

NPO 法人トランジションタウン・ジャパン :

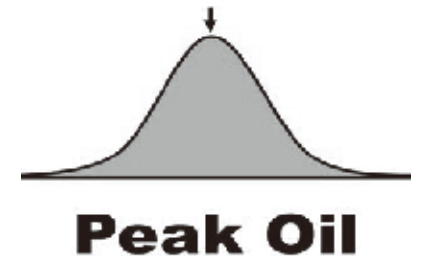
トランジション・タウン (TT) とは、地域の力で持続可能なまちへ移行することを目指す活動です。2006 年に英国の小さな町から起こりました。日本でも 2008 年秋から神奈川の藤野、葉山、東京の小金井を皮切りに、関西、九州を含む各地にじわじわと広がりつつあります。NPO 法人トランジション・ジャパンは、日本における TT 運動の普及・啓発と、各地域 TT のサポートに取り組んでいます。

トランジションタウン小金井 :

トランジションタウン小金井はピークオイルと気候変動という世界的な危機を市民の創意と工夫、そして地域に根ざしたコミュニティの力を活用して、自立的で持続可能な低消費型社会への移行 (トランジション) を目指す活動団体です。イギリスの小さな町で 2005 年に始まった運動が広がり、世界では 320 以上の地域で、日本でも藤野、葉山、都留、鎌倉、たま、したまち、相模湖、世田谷、奈良、大阪、京都、南阿蘇、など 10 以上の地域で、活動の輪が広がっています。

<http://www.tt-koganei.com>

ソーラークッカーのデモンストレーションとは、ダンボールタイプのもので、組み立ても簡単な家庭でも使える簡易ソーラークッカーで、みなさんの実用になるものをデモンストレーションしたいと考えています。



東京都太陽エネルギー見本市 :

太陽エネルギーは家庭部門において導入ポテンシャルの高い再生可能エネルギーです。東京都では、「太陽エネルギー見本市」という名称で太陽エネルギー利用機器 (太陽光・太陽熱) の (機器や補助制度の) 紹介するため、区市町村の環境イベントにブースを出展させて頂いております。太陽エネルギー見本市では太陽熱を中心とした太陽エネルギー利用の意義や機器、補助金の紹介を行います。

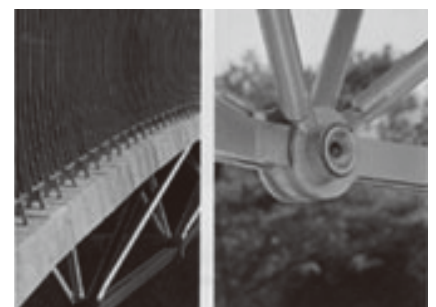
太陽エネルギー見本市アンケートにお答えいただいた方には、記念品をプレゼントいたします。さらに抽選でソーラー玩具やエコグッズが当たります。



法政大学永瀬ゼミ :

バランスのとれたこれからの地域社会を構築するために、町並みや建築のデザインはどのようにしたらよいかを様々な角度からさぐる。伝統的な建築が持っている調和の原理、もっとも新しいテクノロジーから生まれてくるフォルムとその構成、そして価値観を含む人間の心理、モノとの対応関係、形や空間の発想法など、あらゆる空間世界の断面を切り取って比較研究を行っている。そこには人間が創出するフォルムと自然界に現出する現象のアナロジーなど、新しいかたちに繋がる楽しさ、発見がある。

伝統的民家・集落の空間構成に関する研究 / 建築・町並みの美とフォルム解析 / 生態空間論と形態デザインーエコ地域再生デザイン / 生き延びるためのデザイナーー災害対策システムと建築デザイン



名勝小金井桜の会 :

本会は、大正13年12月9日付で国の「史跡名勝天然記念物保存法」第1条の規定に基づき「名勝」に指定された、歴史的文化遺産である小金井のヤマザクラ並木を次代に適切に継承することを目的に設立されました。更新のための植栽に当たっては、その歴史的背景である奈良県吉野及び茨城県桜川の「小金井桜」の後継樹、岩手県北上市内公園のヤマザクラ「小金井」の後継樹に限定するとともに、「小金井桜」の保存や管理の方法を通して、会員相互の交流と親睦を図っています。

平成22年度から開始された東京都水道局の史跡玉川上水整備活用計画の中で名勝小金井桜の復活の作業が進められていますが、当会はこの計画に対し小金井市と協働で名勝小金井桜の系譜を引き継ぐ補植用の苗木を供給するための活動を進めています。



小金井公園桜守の会 :

小金井公園は昭和29年に開園し、半世紀が過ぎました。玉川上水堤「名勝小金井桜」(山桜)の伝統を受け継ぐ、桜の名所として親しまれています。現在約79haの園内では山桜を筆頭に染井吉野、霞桜など約1700本、50種類が探訪できます。当会は平成14年に結成され、協働・共創の精神で桜の保護・育成・普及の公園ボランティア活動を行っています。



いがねこ :

いがねことは、小金井市を中心に立地する東京農工大、法政大、亜細亜大、東京学芸大の学生が集まり、小金井市で「食を通したまちの活性化」を目指しているサークルです。小金井をひっくり返すような活動をしたいという想いから「いがねこ=井金小」と名付けました。

昨年、「農・商・学・市民連携」をコンセプトに掲げ、江戸東京野菜の普及を目的に「江戸東京野菜料理コンテスト」を実施し、受賞作品をレシピ集にまとめました。

いがねこが制作した江戸東京野菜レシピ集、市内で生産された地場野菜とその加工品の販売を行います。また、同時に生産農家や加工品の販売商店の紹介パネルを展示し、PRを行います。この企画により、地域の農家や商店を知ってもらうことで、小金井の地産地消の促進を図ります。

また、実際に農家や商店主にイベントへ参加して頂き、講演形式で現場の苦労や想いを語って頂くことにより、小金井市の一体感を演出します。



小金井市放射能測定器運営連絡協議会 :

24年前に起きたチェルノブイリ原発事故で多くの食べ物が放射能汚染されたのをきっかけに食品の放射能を測り続けています。市民から依頼のあったものを週1回、学校給食食材、保育園給食食材を年間約30品目測って、結果を公表しています。また、学習会や上映会をおこない放射能の恐ろしさ、原発の危険性を伝え続けています。上の関原発建設反対のパネル、劣化ウラン弾による被害、などを考えています。



ごみゼロ化推進会議：

ごみゼロ化推進会議は小金井市の燃やすごみを早急に減量させる活動も行っております。生ごみの80%は水分です。生ごみ焼却はお湯を沸かして煙穴から捨てる。これは環境にとって大きな負荷です。最近、家庭用生ごみ処理機にはすぐれものが出て、経験がなくても失敗しないよう工夫されてきました。生ごみを燃やさないで、24時間で消滅するタイプや堆肥のできるタイプの家庭用生ごみ処理機を家庭で試して、環境に優しくしてみませんか。



小金井市ごみ対策課、ごみゼロ化推進会議（事業所部会、まち美化部会）：

ごみゼロ化推進会議では市と市民が一緒になってごみの分別指導等を行っております。ごみは分別すれば資源に変えることができます。そして分別がきちんと行われれば環境にやさしい地域の実現に貢献できます。小金井市ではどのようなごみ分別がなされているのか、クイズを通して市民の皆さんに知ってもらおうイベントを行います。結構分別は複雑ですよ。ごみ分別クイズに挑戦して見てはいかがでしょうか！



生ごみ減量 HDM 実証テストを進める会 / 生ごみ減容 HDM 模型による生ごみ消滅体験：「HDM システム」デモ：

小金井市の燃やすごみの減量を進めるためにトンボの会、NPO 法人シニア SOHO 小金井などの市民の有志が参加して「生ごみ減量 HDM 実証テストを進める会」を結成し、小金井市議会に生ごみ減容 HDM 方式の実証テストを行う陳情し、全会一致で採択されました。HDM は土壌菌で生ごみを消滅させる大規模な生ごみ処理方式です。当会はその実証試験に向けて小金井市と協議を進めています。生ごみ減容 HDM 模型による生ごみ消滅体験：「HDM システム」デモたった1日で生ごみが90%消滅、ほぼ無臭（土間臭程度）、低コストです。24時間消滅が体験できる驚きのシステムを展示・紹介します。



小金井市環境政策課 + 低炭素ライフステーション準備会：

環境の身近な資源性（エクセルギー）に着目した環境配慮型実験住宅を建て、その冷暖房の穏やかな心地よさやその効果を市民に体験してもらい、日本のアジアモンスーン型気候に適したこの技術を広く社会に普及啓発するという目的の建物です。技術的な実験だけではなく、市民参加型で練りあげた設計および運営方法の検討や行政との協同等、様々な意味において実験をしています！[イメージ：環境配慮型実験住宅（仮称）雨デモ風デモハウス]





小金井市環境市民会議の紹介

小金井市環境市民会議って？

小金井市環境市民会議とは、小金井市環境基本条例第27条に基づき、市民、事業者、教育機関、市などが協力して、さまざまな環境問題を解決することを目的として、小金井市環境市民会議を設立された市民団体です。メンバーはいろいろな環境行動を企画立案し、下記の5つの部会をはじめさまざまな分野で活動しています。また、市民、事業者、教育機関、市などが協力して、さまざまな環境活動を行えるように、情報とアイデアを提供し、環境活動をコーディネートしたり、環境啓発イベントを主催しています。

●ごみ部会

「ごみ部会」は、すべての市民の日常生活に最も深く関係し、地球環境に大きな影響を与える「ごみ問題」について、いかにその発生を抑制し、環境負荷が少ない形で処理すべきかを中心に啓発活動を行って来ました。今後は単に「ごみ」だけでなく、食料やエネルギーにも問題意識を発展させ、限りある地球の資源をいかに循環させることが可能なのを探りたいと考えています。Think globally, Act locally !

●緑調査部会

小金井市内の「緑」を調査しています。2010年は、2005年度に作成した市内緑調査マップの改定版作業を企画しました。今回は強力な新メンバーの参加もあり、また調査に関する凡例もグレードアップ、調査時に航空写真を併用するなど密度の濃い調査が期待できます。目立つ樹木の名称や生垣の種類、農地のタイプ別や用水跡の緑道等、きめ細かな内容を目指しています。地道な作業ですがコツコツと作業を進めています。小金井市内の緑調査に興味のある方はぜひ一緒にやりましょう。

●地下水測定部会

毎月1回、市内の井戸の水位を測定しています。2009年3月、中町2丁目第3児童遊園にあった井戸に手押しポンプが付けられ、測定ポイントの1つにさせていただくことができました。23番目の井戸です。この井戸のお披露目の当日、地下水測定部会のメンバーも参加し、ポンプのレバーを押して井戸の水を汲み上げました。「楽しく」というのが部会のモットーです。興味をお持ちの方は、遠慮なくどうぞ。いつでも仲間を募っています！

●まちづくり部会

まちづくり部会は「小金井まちづくり条例」策定に関わった市民が中心になって立ち上げました。まちのあちこちに市民が集いコミュニティが生まれる場所ができれば、どんなに素敵でしょう。身近なベンチや街路樹、公園、緑地などをテーマに話し合い、実現するためのしぐみを小金井市に提案していきます。

●環境学習部会「田んぼの時間」

平成16年に東京学芸大学環境教育実践施設の教育用田んぼを復活させ、以来5年間、市内の子ども達とその家族、合わせて約60名と稲作を行っています。地元産有機肥料栽培に挑戦するなど、「農」「環境」「食」「あそび」「家族」をつなげる活動を行っています。

■小金井市環境市民会議・入会のご案内

小金井市環境市民会議では随時、会員募集をしています。
入会方法は以下の通りです。

1. 右記HPより申込書をダウンロードして事務局まで送る。
2. ご連絡先を明記の上、口座に指定の金額をお振り込みいただく。
年会費 大人3,000円 高校・大学生1,000円 中学生以下500円
・口座番号(ゆうちょ銀行): 00150-0-315803
・口座名称: 小金井市環境市民会議

小金井市環境市民会議会報 No. 13

「きらめきひらめき環境まつり」公式プログラム【くるりんぱ】

2010年12月4日発行

発行=小金井市環境市民会議

<http://www.koganei-kankyo.org/>

[メール] jimukyoku@koganei-kankyo.org

企画・編集=くるりんぱ編集部

(緒方恵一、瀧本広子、串田光弘)

制作協力=小金井市 環境政策課



小金井市環境市民会議



かんきょう博2009 in 小金井+国分寺@東京経済大学